

境港シルバー

(題字は中村勝治市長)

編集発行/境港市シルバー人材センター 〒684-0034 境港市昭和町11-22 ☎(0859)47-4540 FAX(0859)47-4541 印刷/株式会社印刷



みなと祭

第71回



撮影：角 興

第4回

公益社団法人

境港市シルバー人材センター

定時総会開催



理事長

高松 武美

ご挨拶

皆様、こんにちは。

今年の春は、寒暖の差が激しい日が多くて、皆様も体調管理に大変苦慮されたことと思いますが、こうして、お変わりもなく、平成28年度定時総会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。



来賓あいさつ (中村勝治 境港市長)

の高齢者人口は、過去最高の3千3百万人で、総人口に占める割合は、26%となっております。

また、本日は、ご来賓といたしまして、境港市長 中村勝治様に大変ご多忙の中をご臨席賜りました。厚くお

礼を申し上げます。さて、内閣府における「平成27年版高齢社会白書」によりますと、我が国における総人口は、平成26年10月1日現在で、1億2千万人。このうち、65歳以上



あいさつする高松武美 理事長

高齢者人口は、26年後(平成54年)にピークを迎え、その後は減少に転じますが、総人口が減少する中で、高齢化率は依然上昇すると推計されております。

このように、本格的な高齢社会の到来を迎える中、高齢者が定年等を理由に現役から引退した後も、就労等を通じて蓄積された知識・経験を活かし、地域社会の「支え手」となり、健康で意欲を持ちながら生涯を送ることができる社会の実現が求められています。

そのためには、シルバー人材センターの存在は重要であり、地域社会の活性化と発展に大きく関わっていく使命があります。

しかしながら、ピーク時には3000名以上おられました会員は、現在、180名までに減少しており、会員数の拡大がセンターの喫緊の課題となっております。

これまで、チラシや口コミにより入会案内をしておりますが、今年2月には、当センターのホームページを開設い

たしました。

このホームページを活用した会員募集や市報掲載など、積極的な広報活動を推進していくことで、会員数の増大を図るとともに、安定した事業運営を展開していきたいと思っております。

また、境港市が今年度から開始いたします「介護予防・日常生活支援総合事業」に対しても、積極的に参加することで事業の担い手の一助として、貢献していきたいと考えております。

さて、本日は、平成28年度の事業計画や収支予算をご報告いたしますとともに、平成27年度の事業報告や収支決算報告 及び 役員選任など、5議案をご説明し、ご審議をいただきます。よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様がいままで元気で、センターのお仲間と楽しく就労されますよう、心からご祈念申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

平成28年度 役員紹介

任期 平成28年5月30日～
2年後の定時総会終結時まで

理事長	高松 武美	副理事長	米村 健英	常務理事	洋谷 英之	理事	佐々木 道夫	〃	阿部 孝光	〃	山崎 孝光	〃	角 永瑠美	〃	永濱 田子	〃	渡邊 三典	〃	渡邊 三典
-----	-------	------	-------	------	-------	----	--------	---	-------	---	-------	---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(平成28年5月30日現在)

事業功労者等表彰

会員就業活動者表彰 12名(敬称略)

上道地区

松本和子

足立菊雄

竹安恵美子

竹内地区

北川喜美子

中浜地区

足立輝三

松下恵

足立ヤス子

境東地区

宮脇富士雄

誠道地区

宮脇馨

荒井弘子

中野・福定地区

池渕正美

井上修



定時総会次第

司会進行 角理事
洋谷 常務理事

開会のことば

○会員物故者への黙祷

○理事長あいさつ

○事業功労者等表彰

※会員就業活動者表彰 12名

○来賓祝辞

※境港市長 中村 勝治 氏

○出席者 82名、委任状 78名、計160名

○総会成立宣言 角理事

○議長選出 黒見悦爾氏(渡班)

【報告第一号】

■平成28年度事業計画及び平成28年度収支予算

【議案第一号】

■平成27年度事業報告(報告事項)及び平成27年度収支決算報告並びに監査報告

◎原案どおり承認

【議案第二号】

■役員の選任
※任期満了に伴い、理事9名及び監事2名を推薦原案通り承認

◎再任された役員(敬称略)

【理事】 高松 武美、米村 健治、洋谷 英之、佐々木 道夫、阿部 裕、山崎 孝光、角 興、永井 瑠美子、濱田 壮

【監事】 渡邊 三郎、渡辺 典子

【議案第三号】

■会員会費規程の改正

◎原案どおり承認

【議案第四号】

■定款の一部変更

◎原案どおり承認

【議案第五号】

■役員報酬等及び費用に関する規程の改正

◎原案どおり承認

総会を中断し第2回理事会開催(敬称略)

○理事長に高松 武美、副理事長に米村 健治、

常務理事に洋谷 英之を選任

【その他】(敬称略)

○新人嘱託職員(濱田 さや佳)の紹介

米村 副理事長

閉会のあいさつ

就任挨拶

副理事長

米村 健治



水産一筋50年を超えました。

東京18年、境港38年の歴史です。出

身は関の五本松、美保神社で名の美保関です。

境港は海（漁港・港湾）、陸（JR）、空（空港）に恵まれ豊かなポテンシャルを有し、加えて先行き具体的に想定される発展案件が目白押しです。東京在住当時、この境港が「終の栖」になろうとは夢にも思いませんでした。人との出会い等運に恵まれた賜ものであります。

境港市シルバー人材センター設立時に声が掛かったのも何かの縁で、その深さを感じます。本当に長い付き合いとなりました。

「人生の半分は自分の幸せ、半分は他人の幸せ」の言葉がありますが、それなりの歳になったためかこの言葉の重みを感じます。

グローバル化の厳しい変革期の環境下で臨（臨時的）、短（短期的）、軽（軽易）の原則を有するシルバー人材センターの組織運営は決して安易なものではありませんが、会員各位の幸せと境港市シルバー人材センターの評価向上のため理事長を補佐し、役職員一丸となって知恵と汗を出さねばと心するものです。

心からのご支援をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

平成28年度

シルバー人材センター事業 安全就業標語

6月に募集した標記安全就業標語には、境港の会員から6名15点の応募がありました。鳥取県シルバー人材センター連合会にて選定の結果、応募総数2555点の中から外江班・石井勝彦さんと渡班・遠藤雄治さんの作品が、優秀賞に選ばれました。

7月14日倉吉での安全適正就業研修会にて表彰式が行われました。

（石井さんは、昨年の入選に続き2年連続の受賞です。）

優秀賞作品

安全に 終えた仕事に 笑顔あり

外江班 石井勝彦さん

事故予防 一人の目より みんなの目

渡班 遠藤雄治さん

改めて事故のないよう安全に心がけましょう。

会員募集中

皆さんの近くに会員になってくれそうな方、おられますか？ 現在入会説明会を随時行っております。まずは事務局までお知らせください。



平成28年度 安全・適正就業研修



優秀賞 2名

“安全第一” 見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験

安全就業の心得

みんなで守ろう 10 ヶ条

1 日頃から健康管理に努め常に健康な状態で就業しましょう。



2 仕事の前日は十分に睡眠をとりましょう。
疲労を回復し、
気力・体力の充実を！



3 準備万端に！
服装・履物・保護具はそれぞれの作業に適したものを着用しましょう。



4 仕事を始める前には準備運動をしましょう。
◆アキレス腱を良く伸ばす。



5 保護具や器具類は使用する前に必ず点検しましょう。
◆安全ガード等の不備・不良がないか必ず確認する。



6 加齢による身体の機能低下を十分認識し、無理をしないようにしましょう。
◆重い物は台車で運搬。
(手押し台車は手前に引かない)



7 仕事をするときには急いんだり、あわてたりせず、安全第一を心がけましょう。
◆時間も気持ちも余裕を持つて。
※階段の昇降時・エスカレーターに乗るときは必ず手すりを
持ちましょう。



8 就業の場は常に整理整頓を心がけましょう。
◆安全作業の基本です。



9 共同で仕事をするときは合図・連絡を正確に行いましょう。
◆お互いの安全確認を！



10 行き帰りも仕事のうち、交通事故に遭わないようにしましょう。
◆交差点では必ず一旦停止・左右の安全確認を！



こんなときは：

1 就業中や就業途上にケガをしたとき、体に異常を感じたときは、必要に応じた応急処置をし、すぐに119番に、そしてシルバー人材センターに連絡しましょう！



2 119番へ緊急依頼
① いつ (何時頃)
② どこで
③ 誰が (何名が)
④ どのような状態か
⑤ どこで待つ

3 シルバー人材センターに連絡
① いつ
② どこで
③ 誰が (何名が)
④ どのような状態か
⑤ 搬送病院等

! 頭を打った場合は必ず精密検査を！

! 他人の財物に損害を与えてしまったときは、すぐにシルバー人材センターに連絡しましょう！

平成28年1月からのあゆみ

- 1 4月 仕事始め
新春のつどい
- 6(水) 市長表敬
- 18(月) 境港市総務課協議
- 19(火) 米川土地改良区協議
入会説明会
- 20(水) (株)丸合協議
第4回会報編集委員会
- 25(月) 境港市地域振興課協議
- 28(木) 弓浜干拓地除草業務開始
- 2 1(月) 剪定班会議
- 2(火) 公正採用選考人権啓発推進員初任者研修会
- 8(月) 障子襖班会議
- 9(火) 理事長・事務局長会議
- 10(水) 境西地域班会議
渡地域班会議
- 12(金) 中野・福定地域班会議
- 17(水) 除草班会議
境東地域班会議
- 18(木) 障子・襖張り講習会、19日
地域包括ケア実務者会議
入会説明会
- 22(月) 外江地域班会議
- 23(火) 誠道地域班会議
- 24(水) 上道地域班会議
家事班会議
- 26(金) 竹内地域班会議
- 3 1(火) 地域包括ケア代表者会議
- 4(金) 入会説明会
- 8(火) 刈払班会議
- 11(金) 第5回理事會
- 16(水) 第3回派遣事業運営委員会
- 22(火) 芝の苗植え付け、30日
- 29(火) 平成28年度事業計画書提出
- 6(水) 職員採用辞令交付
平成28年度補助金交付申請(市)
- 4 8(金) 入会説明会
- 18(月) 平成27年度会計監査
- 20(水) 平成27年度伯州綿連絡協議会会計監査
- 26(火) 平成28年度補助金交付申請(国)
- 28(木) 平成28年度伯州綿連絡協議会総会
- 5 11(水) 第1回理事會
- 12(木) 消費税申告
- 19(木) 地域班班長会議
法人変更登記申請事前協議
- 23(月) 平成28年度定時総会議案市長説明
- 30(月) 平成28年度定時総会
第2回理事會
- 6 31(火) 平成27年度事業報告書提出
- 1(水) 境港市包括ケア推進協議会実務者会議
- 3(金) 入会説明会
- 8(水) 法人変更登記申請
- 9(木) 公正採用選考人権啓発推進員研修会
- 13(月) 連合第1回事務局長会議
- 16(木) 安全・適正就業指導者会議
- 17(金) 入会説明会
平成28年度変更届出書提出
- 21(火) 鳥取県シルバー人材センター連合会総会
派遣事業運営委員会
- 22(水) 年金機構説明会
- 24(金) 労働保険説明会
- 7 2(土) ボランティア活動(市役所前庭の除草、剪定)
- 8(金) 安全パトロール
- 14(木) 安全・適正就業研修会
- 15(金) 第1回会報編集委員会
- 20(水) 境港市包括ケア推進協議会実務者会議
- 22(金) 派遣事業実務担当者研修
- 25(月) 安全運転管理者等講習
- 8 3(水) 役員研修会
- 4(木) 第1回派遣事業運営委員会・ユーザー研修会
- 10(水) 第3回理事會
- 19(金) 第2回事務局長会議
第2回会報編集委員会

境港市役所前庭 除草・剪定ボランティア

7月2日(土)に市役所前庭の除草と剪定ボランティアを行いました。暑い中、皆さんお疲れ様でした!!



会報編集委員会

- 委員長 角 興 (中 浜)
- 副委員長 佐々木道夫 (中野・福定)
- 委員 梅谷 俊 (上 道)

会 員 数

男	123
女	51
計	174

平成28年7月31日現在

新規加入会員名 (平成28年1月1日~7月31日)

高梨久美子	外 江
高岡俊子	中 浜
宇都宮博	渡
桑原守治	外 江
三浦咲子	外 江
道田孝洋	外 江
角梨勉	外 江
高森健	中 渡
松田正之	外 江
西田光男	中 浜
松下茂	上 道
松本誠	竹 内
森下孝司	渡

あ と が き

残暑厳しい今日のごころですが、会員の皆様には健康管理に留意され、仕事に励まれていることと思います。特に、熱中症には気をつけ、安全第一で作業を実施してください。

さて、今回は「失敗」と「成功」について考えてみたいと思います。

「失敗は成功の母」と言われるように、何事に限らず、ひとは何かを失敗すると、その原因、要因を探究し、二度と失敗を繰り返さないように研鑽努力をします。そしてその結果、仕事の内容が向上し、満足できる仕事ができるようになります。もちろん、この失敗に学ぶことは何にも増して重要なことです。人類の歴史を見ても科学技術・文化・芸術どれをとっても失敗の連続で、それを我々人間が改良・改善してきた結果が、人類の歩んできた歴史です。

一方、成功について考えてみます。研究心・

向上心を持って事に臨み、失敗を糧に、更に努力を続けた結果、満足できる内容・結果が出た時が成功した時でしょう。この時、有頂天になり、周囲の状況を見失うことこそ、気をつけねばならない時でもあります。よく言う、慢心、マンネリ、傲り等と言われる時がその時です。油断大敵とも言われます。「うっかりミス」が重大な結果を伴う大惨事に発展してしまった事件・事故は新聞・テレビでよく目にすることです。

「失敗にも学び」「成功にも学ぶ」ことこそが肝心ではないでしょうか。仕事が順調に進み、結果が良かった時こそが、さらに向上するチャンスととらえ、基本を大切に、傲り・慢心を退けて、日々努力を続けていきたいものです。

「実るほど頭を垂れる 稲穂かな」(作者不詳)

(編集委員 梅谷 俊)